

# おなか小合

題字 菅井松雲  
 毎日書道展審査会員  
 小合書道教室講師

発行者/  
 小合地域コミュニティ協議会

発行人/田村由美子  
 編集/総務部

地域の人口動態	
平成30年4月末現在	
世帯数	1,225戸
男	1,827名
女	1,937名
人口	3,764名

## 「花の小合」に着任して



小合小学校 校長  
 八百板 恵理子

伝統ある小合小学校に着任して、二か月が経ちました。久しぶりの学校現場ですが、明るく素直な子どもたちと熱心な教職員のおかげで、何年もここにお世話になっているような心持で勤務させて頂いています。そして、この小合小学校が「地域と共に歩んできた学校」であることを次の二つのことから感じています。

一つは、運動会で感じた「地域の力」です。運動会は子どもたちだけでなく地域も楽しみにしている学校行事です。前日まで雨天続きの上、水はけがとても悪いグラウンドであり、予定通り運動会を実施できるか心配でした。しかし、当日は早朝から、PTA役員を中心に、大勢駆けつけてくださり、雨水をスポンジや雑巾で吸い取ったり、泥濘が酷い場所に砂を蒔いたりして、グラウンドの整備作業をしてくださいました。

子どもたちが登校する頃にはすっかりグラウンドが整い、青空の下、運動会を開始することができました。プログラムを変更し体育館で実施した競技もありましたが、素晴らしい運動会になりました。「地域の力」がなければ開催できなかった運動会です。温かく、懐の深い地域であることを実感しました。

もう一つは、子どもたちに育つ「郷土愛」です。小合小学校の特色ある教育活動の一つが縦割り班による栽培活動です。十の班それぞれが個性溢れる花壇を作ります。子どもたちがポットの苗を手際よく優しく花壇に植え替えたり毎朝花壇の世話をしたりする姿を見ると、栽培活動が伝統の活動であることが分かります。活動を通して、子どもたちは協力や責任を果たす大切さを学ぶと共に、「花の小合」の文化を継承し、郷土愛を自分の中に育んでいるのだと感じます。

子どもたちは、地域の一番の宝です。小合小学校は、これまで以上に地域と連携・協働し、子どもたちに未来を拓く「生きる力」を育てて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

こんにちは！

### 新潟市

### 地域包括支援センター

こすど です

新潟市より委託を受けている「高齢者の相談窓口」です。相談は無料で秘密は守られます。訪問も致します。

#### 平成30年度の職員紹介

1月から羽田が着任しました。5月からは社協のSCで勤務しています。よろしくお願います！



坂井 羽田 伊藤 野崎 五十嵐

電話：0250(61)1855  
 FAX：0250(38)1011  
 住所：秋葉区小須戸120番地5  
 (小須戸出張所2階)

### 「小合コミ協」優良町内防火協会で表彰

6月5日県民会館大ホールにおいて新潟市防火連合協議会設立70周年記念式典が開催。秋葉区からは、小合コミ協はじめ9コミ協が優良団体として表彰された。田村会長出席。秋葉区防火連合会においても一昨年の栗宮に続き、今年は浦興野自治会が10年無火災表彰の団体表彰です。災害は、火災ははじめ様々の形で発生しています。新潟地震は、1964年(昭和39年)6月16日13時2分。今年54年目です。「天災は忘れたころにやってくる。」

# 11月11日(日) 文化で活気をつくる コミ協芸術祭

地域においては、災害の規模にもよりますが自治会はじめ民生委員などが協力して対応することとなります。日常的に自主防災訓練などを通じて行政と密接な関係を作り安全網を作ることが求められます。

② 「緊急情報キット」について  
一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、一人暮らしの障がい者など、健康上の不安を抱えている方の安心・安全を守る取り組みとして、かかりつけ医や持病などの医療情報を保管する緊急情報キットを配付し、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで緊急時や災害時に備えるものです。小合地区は全戸配布をしています。今年度は時間が経過しているため医療情報の変更や紛失など検証を進めていきたい。

③ 秋葉区が、四十歳以上の皆



様にお誕生月に「誕生日カード(ハガキ)」を届けます。病気の早期発見と重症化の予防をしてさらに元気に活躍しましょう。

特定健康診査(特定検診)は四十歳以上の人を対象にメタボリックシンドロームの予防・解消に重点をおいた特定健康診査・特定保健指導を実施する国の制度です。新潟市の中で秋葉区の受診率は低い。小合はさらに低いので昨年「住民アンケート」を実施しました。結果は五月一日で回覧済み。

④ 「小合フリーマーケット」について  
コミ協はじめ地域内でさまざまな団体がクリーン作戦を実施しています。しかし、その翌日からポイ捨てが始まる「謎ごっこ」です。それに、負けないで「家庭からも地域社会からも環境を守る」という行動で示すことが大事です。具体的にはコミセンを①「不用品再利用の情報拠点」にして②「出し手」③「受け手」で構成する組織を作る。そして、家庭等で眠っている備品等の再利用を図ります。(詳細は別途会議で周知)

全議案採択承認  
第一号議案から第五号議案について満場一致で採択され、議長野瀬山さんの退任の挨拶を

# 8月5日(日) 手作りしてみんなが楽しむ コミ協まつり

総会は、開会宣言に続き田村会長より昨年は、小合コミ協発足二十周年の節目の年、平成二十九年の多くの行事、取り組みに対しての報告と御礼がなされました。そして、今年度の重点活動目標の新規事業「小合コミ協まつり」「小合コミ協芸術祭」「小合フリマ」に対しての趣旨、進め方等が報告されました。

つづいてご来賓の皆様より、挨拶をいただきました。最初に秋葉区副区長小野秀之様からは犯罪発生率と交通事故件数は新潟市の中で秋葉区は一番低く、特に小合地区の様々な取り組みがそれを支えているとお褒めの言葉をいただきました。

つづいて、区社会福祉協議会長羽生隆夫様より四月二十七日放送のきらっと新潟で「花の小合」についての紹介がありました。そして、秋葉区の中でも十小合の先頭に立ち、特に地域と学校のつながりが素晴らしいとご挨拶をいただきました。

新潟市議会議員の栗原様からは、昨年、小合コミ協が発足して二十周年を迎えたこと、更にこれから発展、継続して全小合のトップランナーとして進んでいただきたいと、ご挨拶をいただきました。

小合中学校校長永井一哉様、区社会福祉協議会副主査風間俊

## 平成30年度代議員総会開催

### 「自助」「共助」「公助」を基本とし 活気ある小合地域づくりを目指します

平成三十年度代議員総会は、四月二十九日(日)午後三時より小合地区コミュニティセンター大ホールに於いて、秋葉区副区長小野秀之様はじめ多くの来賓の皆様のご出席をいただき開催されました。創立二十周年を経て新たなコミ協活動をつくる初手の総会です。第三号議案で平成三十年度事業運営並びに活動計画(案)及び専門部活動計画(案)についてはコミ協まつりや芸術祭などを検討しています。活動計画(案)は承認されましたので今後は、自治会はじめ各界から知恵を出し合い地域の人々が触れ合いホットする企画ができればと思っております。

つづいて、区社会福祉協議会長羽生隆夫様より四月二十七日放送のきらっと新潟で「花の小合」についての紹介がありました。そして、秋葉区の中でも十小合の先頭に立ち、特に地域と学校のつながりが素晴らしいとご挨拶をいただきました。

新潟市議会議員の栗原様からは、昨年、小合コミ協が発足して二十周年を迎えたこと、更にこれから発展、継続して全小合のトップランナーとして進んでいただきたいと、ご挨拶をいただきました。

小合中学校校長永井一哉様、区社会福祉協議会副主査風間俊



### 事務局答弁

① 配慮を要する方の災害時における避難生活  
新潟市では、災害時に小・中学校などに避難所を開設し住民のみならず避難して頂いた後、避難者の状態に応じて、高齢の方や障がいのある方、妊産婦や小さいお子様など避難所での生活が困難で特別な配慮を要する方については、バリアフリー設備や介護体制のある二次的な避難先として「福祉避難所」を開設し、移動していただくこととしております。障がい福祉課では配慮を要する方の避難生活について検討しています。(新潟市ホームページ)

「小合コミュニティセンター」の「利用アンケート」がまとまりました。アンケート項目は①来館回数②性別・年齢③居住地④交通手段⑤来館目的⑥きっかけ⑦コミセン管理(1)全体(2)職員⑧対応⑨設備・施設⑩安全対策⑪トイレ⑫植栽⑬自動販売機の設置について⑭行事・運営全般について これから企画してほしい行事です。

(実施期間三十年一月四日から二月三日まで 回答数一〇三)

- 来館者数 一六、四九六六
- 利用件数 一、〇〇六件
- 大ホール 四〇四件
- 集会室 九、八四一人
- 三二一件
- 四、二一人

平成28年度利用実績報告書 (参考)新関・金津コミセン

施設名	利用回数					利用人数	新関 コミセン 稼働率	金津 コミセン 稼働率
	午前	午後	夜間	合計	稼働率			
大ホール	160	70	174	404	44.6	9,841	51.4	78
集会室	88	75	148	311	34.3	4,214		
和室	103	51	62	216	23.8	2,025		
会議室	29	8	34	71	7.8	415		
調理実習室	4	0	0	4	4	61	6.1	3.1
合計	384	204	418	1,006	22.2%	16,556		

## コミュニティセンターの利用アンケート結果から

いただいたアンケート結果から、その後、小合中学校永井校長より「小合中学校 学校案内二〇一八」という趣旨説明がなされました。予定された議事をすべて終了し古田副会長の閉会の挨拶で終了いたしました。代議員総会「写真」は年一回

開催されます。代議員選出基準は各自自治会・町内会で五十世帯まで三名、五十世帯未満四名、百世帯以上八名となっております。又、各種団体・コミセン利用団体の代表者合わせて八十名の出席をいただきました。

### 小合コミュニティセンターの主な施設

区分	面積 (収容人数)
大ホール	294平方メートル (300人)
集会室	120平方メートル (30人)
和室	25畳 (30人)
会議室	21平方メートル (12人)
調理実習室	34平方メートル (10人)

### 〈別表〉

#### 調理室の主な什器

- ガス高速レンジ
- ガステーブルコンロ32.48キロワット (家庭用=8.1kW)
- 炊飯器
- 冷蔵庫
- 電子レンジ
- シンク4槽
- 鍋・やかん他

その他設備：多目的トイレ2か所 (会議室脇・大ホール)

## アンケート結果から

### 築二十余年、ついでにしっかり管理する

①同規模施設 (新関・金津) と比較して利用件数 (別表) が少し低い

②調理実習室の利用はかなり低い (什器など・別表) 火力の大きな備品があるので利用してほ

しい  
③「ロビー」の活用。カウンタつきシンクがあり。丸テーブルに椅子四脚。長がテーブルとイス二脚 (三人かけ) 新潟市報、その他広報誌など常備している。

田植えからほぼ一月、水田は青さを増している。時々、病害虫から守るため管理をする農業者が水面に映える。その傍らに在る小合コミュニティセンター。二十年前と変わらぬ光景であるが、外壁の剥がれ・屋根からの雨水の侵入も見られ、建物の老朽化はじまっている。施設の新設要望は市内各所にあるが難しい (区地域総務課)。

先人諸兄弟の努力により設立二十余年。施設設備が「根腐れ」などを起こさないようにしっかりと管理をして地域社会の拠点としてコミュニティセンターの維持保全をして行きたい。

### 〈参考〉

新潟市コミュニティセンター及びコミュニティハウス条例 (平成八年新潟市条例第三十五号) の全部を改正する。

### (設置)

第一条 地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心的施設としてコミュニティセンターを設置し、及び地域に密着した施設としてコミュニティハウスを設置する。

### 「飾り棚」の利用案内

## おめさんのイッピン (逸品) 見せねかね!



「飾り棚の大きさ」100×500×200

問：コミセンまで(25-2299) ・展示期間：概ね3月・錠付

### 小合駐在所よりお知らせ

## 「詐欺」呼び出し「ハガキ」などが届いても「電話」しない。

最近小合地区に「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」「消費

料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」など記載されたハガキが数多く送付されています。

①内容は「裁判所への呼び出し」「給料・財産の差し押さえ」「訴訟・裁判の取り下げに關しては当局に連絡すること」「取り下げ

最終期日は○月○日」などというものです。

②裁判関係の通知がハガキで届くということはありません。架空請求のハガキであることから、慌てずに記載された電話番号に連絡せず、「小合駐在所 24-4833」に連絡して下さい。



### 編集後記

平成三十年度最初の「よらねかね小合」第五十六号です。隔月で紙面も限られています。工夫の広報誌にしたいと努力しております。御利用いただければ幸いです。今年度はコミ協まつり、コミ協芸術祭、新津松坂流しに真赤な法被で是非みなさん参加をお願いします。また、コミ協主催の各種行事についてもご案内をします。地域の皆様からのいろいろな情報やご意見をお待ちしています。今年度もよろしくお願ひ致します。

総務部 M